



田瀬湖水まつり【7月27日・28日】

水・空中花火大会



田瀬湖ウオータースポーツフェスティバル

イーハトーブの夏祭り 各地で盛大に開催

市内各地で開かれた夏祭り。夜空を華麗に染める打ち上げ花火や色彩豊かな七夕飾り、やわらかな灯りのあんどん山車などがイーハトーブの夏を彩りました。



光と音のページェント花火ファンタジー

イーハトーブの里 ツーデーマーケット



大迫あんどんまつり【8月14日・16日】



川の生き物を好奇心に満ちた表情で調べる子どもたち。網ですくって中を確認

川の生き物に好奇心いっぱい
東和の毒沢川下流で、川の生き物を調べる催しが、8月18日に行われました。参加した子どもたちは、網で川の中を探索。大きな魚が網に掛かると声を上げて喜んだり、知らない水生昆虫が見つかったら大人数に質問したり、好奇心に満ちた表情で川の中を調べていました。夏の暑さに負けずに、元気に川の魚や水生昆虫を調べる子どもたち。夢中になりすぎて、かぶっていた帽子が川に落ちてしまう場面もありました。川での体験は、夏休みの楽しい思い出となりました。



参加者の皆さんは、削った石の粉で手を白くしながら、一生懸命に取り組みました

勾玉の出来映えに満足
勾玉作りの体験が8月10日、花巻市博物館で行われました。同体験には、子どもから大人まで約20人が参加。目の粗さが異なる紙やすりを使い分け、滑石という軟らかい石を削る作業に挑戦しました。目の粗い紙やすりで大まかな形に削ってゆき、目の細かいもので表面の傷をなくすなど丁寧に進め、滑らかな手触りの勾玉を完成させました。参加した子どもたちは「お守りにする」「すてきなアクセサリーができた」と、出来映えに満足した様子でした。



モニュメント「平和の扉」の前で、戦没者追悼と恒久平和の願いを込めて合唱する花巻北高校合唱部の皆さん

平和の尊さ胸に刻む
「花巻市戦没者追悼・平和祈念式」は8月10日、日居城野運動公園内中央広場で行われ、戦没者の遺族など約600人が参列しました。黙とう後、市内の高校生が折った千羽鶴を、各校の代表生徒が登壇してささげ、昨年の非核平和学習会で広島を訪れた矢沢中学校1年の小田島地広さんは「平和への誓い」として作文を朗読。続いて、花巻北高校合唱部の皆さんが澄んだ歌声を披露しました。最後に参列者一人一人が追悼の意を込めて献花。平和への思いを新たにしました。